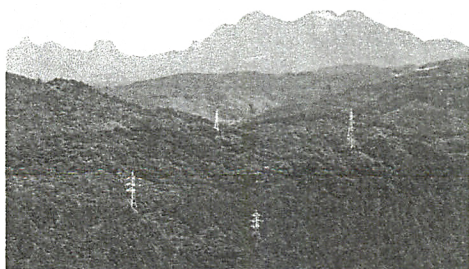


# 山のトイレ協議会通信

第14号



～こんなにきれいになりました～ 英彦山



～こんなに大きくなりました～ 西都市ロキシール

## 目 次

参加者募集	2
定期総会のお知らせ	3
活動報告	4～5
他の地域の状況	6
会員現況・運営委員会報告	7

山のトイレ、環境を考える福岡協議会



# 参加者募集

山のマナー・山のトイレの啓蒙活動を下記要領で行います  
宝満山の山開き、井原山山麓に群生するオオキツネノカミソリ開花にあわせて、マナー袋の配布を行います。ご参加お待ちしております。

## 実施内容

<その1>

実施日：7月19日(日) 実施山域：宝満山 山頂及びキャンプ場

集合場所：宝満山 山頂

集合時間：10時30分

※山頂において11時より山開き神事が執り行われ、それに参加します。

※申込不要

<その2>

実施日：8月02日(日) 実施山域：井原山水無鍾乳洞登山口

集合場所：JR波多江駅前

集合時間：8時30分(博多駅発7:49⇒天神駅発7:55⇒波多江駅着8:24)

※申込先＝太田勝(携帯090-9607-7556)

※申込締切り日＝7月25日(土)

※この時期は西日本随一の群生をみるオオキツネノカミソリが開花します。  
配布終了後、一時間程鑑賞散策をします。

★暑い時期ですので、飲み物、防虫スプレーをご持参下さい。





## 第7回 定期総会のお知らせ

当会発足から7回目の総会を迎えます。

“7”はラッキーセブン、今年は飛躍の年にしたいものです。

運営委員長も太田勝氏から貞刈誠氏へバトンタッチされ、新しい試みがなされています。皆様のご意見等を取り入れながら、より中身の濃い会活動を行

っていきたいと思っています。

今年の記念講演は九州自然歩道フォーラムにかかわっておられる福島優氏にお願いしています。

ご多忙とは思いますが、是非のご参加をお願いします。また、友人、知人、ご家族等にも声をかけていただけたらと願っています。

### 第7回定期総会・講演会

日時 27年6月20日(土) 13時30分～16時00分

13:30～ 総会(受付 13:00～)

14:45～ 記念講演会 講演者：福島優<sup>ゆう</sup>氏  
演題：「自然保護、環境との調和」

16:00 終了

場所 大宰府館3階 まほろばホール ☎092-918-8700

☆駐車場はありません

福島優氏プロフィール

NPO 法人グリーンシティ福岡に所属

西日本新聞朝刊「あるこ！～九州自然歩道の旅～」連載

有志と九州自然歩道フォーラムを設立

★講演会終了後、どなたでも参加OKの懇親会を開きます

時間：17時～19時 会場：浜太郎二日市店

会費：3500円

往路のみバス送迎あり

(西鉄太宰府駅前 16時30分 浜太郎マイカー乗車)



# 啓蒙活動報告

実施日:201年4月26日(日) 晴れ

山域:英彦山 目的:清掃登山 マナー袋配布枚数100枚

参加団体 11団体 人数 85名

- ・ 日本山岳会北九州支部 (伊藤以下 24人)
- ・ 福岡県自然環境課 (渡辺、6人) (3) 添田町役場商工観光課 (長谷川、17人)
- (4) 筑豊山の会 (赤田、3人) (5) 田川かたつむり山の会 (荒木、7人)
- (6) 英彦山の環境・トイレを考える連絡協議会 (林田、3人)
- (7) 山のトイレ・環境を考える福岡協議会 (太田、5人)
- (8) 英彦山観光ボランティアガイド (早田、1人) (10) 筑歩会 (龍頭、6人)
- (9) 山頂バイオトイレ業者アイテックシステム (株) (吉田、11人)

## ～ナント！軽トラ2台のゴミ、まだまだ頑張らなくては・・・～

福岡県添田町の英彦山(1199 ㍎)で4月26日(日)、公益社団法人日本山岳会北九州支部などの登山愛好家11団体85人が空き缶やゴミを拾い集める清掃登山を行った。

参加者は、正面階段コース、南の鬼杉コース、北側の豊前坊コースの3コースに分かれ登頂。当日は絶好の好天に恵まれ、また添田町役場や県庁からも若い職員が多く参加したことから大量のゴミを回収、5時間余りかけて燃えないゴミ80袋、燃えるゴミ30袋分、合計110袋分、軽トラ2台分の量を回収した。

また参加した山のトイレ・環境を考える福岡協議会では、登山客らに「山のトイレマナー袋とパンフレット」100枚を配布し山のマナーを呼びかけた。

北九州支部では、10年前から清掃登

山を続けているが、英彦山については今回で6回目。今回の参加団体は昨年より多く、他に地元の山岳団体や山のトイレを考える会、山頂のバイオトイレを建設したアイテックシステム(株)など多くの団体が参加したので、沢山のゴミを担ぎ下ろすことができた。

だが、古い歴史の山である英彦山は、いまだ埋もれたゴミがあちこちにあり、特に人が多く集まる山頂上宮周辺は沢山のゴミがあるので、これからも多くの人を動員して毎年清掃登山を続けて行く必要がある。

また昨年4月、山頂にバイオトイレが出来たことで、県自然環境課の渡辺さんからは「皆さんからバイオトイレの維持管理などで協力を頂いている。今後も大切に使ってほしい」と挨拶された。

報告：日本山岳会北九州支部 伊藤久次郎



きれいに  
なったね

## ロキシーヒル訪問記

桜も開花した3月28日、宮崎県西都市にあるロキシーヒルを、初めて訪問しました。環境問題に関心のある人なら、ロキシーヒルをご存じの方も多いと思います。ジャン・シオ著の絵本「木を植えた男」に感動し、宮崎の里山で豊かな森づくりを通じて、環境保全活動を行っている会です。「山のトイレ・環境を考える福岡の会」とロキシーヒルの関係は、2年前の総会でロキシーヒルの大酋長こと、図師さんを講演に招いたことが始まりです。

その折の懇親会で、昔はスギ・ヒノキの人工林だった自分の山を伐採し、山桜やイチイガシ・ケヤキ・モミジなどを植林し、生態系にやさしい森づくりを始めた、という話をお聞きし、一度訪ねてみたいと思っていましたが、折合がつかず、2年越しに訪問することができました。ロキシーヒルは、1998年に10人程で発足しましたが、現在では全国に150人を超える会員を擁し、TVや新聞にもその活動が取上げられています。同じ環境問題に取り組んでいる私たちの会としては、先進事例として大いに興味があるところです。

桜が満開の西都原古墳群などを見学したのち、ロキシーヒルを訪ね、図師さん達と久しぶりの再会、豊かに育ちつつあるロキシーの森を散策しました。

今回の訪問で、いちばん感銘を受けたのは、受け入れていただいた図師会長はじめ、会員の方々のおもてなしで



図師さんの夢だったツリーハウス

した。それは、受け入れる側が一番楽しんでいるように見える、ということです。バーベキューが得意な人は楽しげに肉を焼き、ヤマメ釣りが好きな人は楽しそうに釣果を見せ、私たちも思わず楽しくなる。皆さん山遊びの達人で、山や自然を深く理解し、自然の楽しみ方を知っている。だから人に楽しさが伝わる、そんな印象を受けました。



私たちの会の活動も、山の美しさや楽しさ、環境の価値について、深く理解することが、活動のベースになるのだろうと感じたところです。

図師会長は、80代になられて酒量も落ち、病み上がりということでしたが、宮崎特産の芋焼酎を片手にお元気そうでした。次の再会を願って宮崎を後にしました。 記：山上 司

## ～他の地域は今？～

### ✪屋久島入山料徴収へ✪

屋久島町は屋久島の登山客から入山料を徴収する方針を決めた。山小屋など山中に宿泊する客で1人2千円、日帰り客で1人1000～1500円を想定している。強制ではないが、徴収率100%とを指すとしている。6月までに関連条例案を議会に提案し、来年4月の導入を目指す。名称は「屋久島世界自然遺産地域入山協力金」。

トイレからのし尿搬出のほか、登山道の補修、山小屋や橋の整備、パトロールの費用にあてる。屋久島の登山客は10年間で倍増。09年度から1人500円の募金

を集めているが、徴収率は4～5割と低迷し、14年度事業収支は300万円の赤字の見通し。町は当初、来島者全員に課税する「入島税」を検討していたが、登山客と島民の区別が難しく、方針を変更した。  
～西日本新聞より抜粋掲載～



## ～山のトイレの仕組みは？～

Q：山のトイレってどうしているのでしょうか？

A：①穴を掘ってトイレして埋め戻す自然浸透方式、これは土の中の微生物が1週間程で分解する。気をつけないといけないのは沢から離れたところ、穴は深さ10～15センチ掘る。②便器の下にタンクにためておいて、ヘリコプターなどで下ろす持ちだし方式、③携帯トイレの使用、④便器の下にオガ

クズを入れて微生物の働きを利用するバイオトイレの生物処理式。便器から尿や排泄物が落ちてくると、水分はオガクズが吸収し、ヒーターで暖められ、蒸発して排気ファンから外へ出ていく。排泄物はオガクズや空気と一緒にスクリーンでかき混ぜられ、微生物が水や二酸化炭素などに分解。微生物は適度な温度、水分を必要とするから電気なしでは難しいのが難点。

～朝日新聞より抜粋転載～

ティッシュは持ち帰ってね！





会費未納の方へお願い!

払込書を同封しています。今年度もご協力よろしくお願ひ致します

会計より



現在、この会は下記の個人、団体、協賛によって支えられています

<団体会員> 会員数 13団体

RKAC山の会 アイテックシステム(株) あだると山の会 九州高地植物  
保護協会 九州登山情報センター 労山田川かたつむり山の会 筑豊山の会  
日本山岳会福岡支部 日本山岳会北九州支部 福岡県山岳連盟 宝満宮竈門  
神社 福岡県勤労者山岳連盟 山の自然に学ぶ会

<個人会員> 会員数 58名

個人情報との関係で氏名公表は差し控えました。

<協賛先>

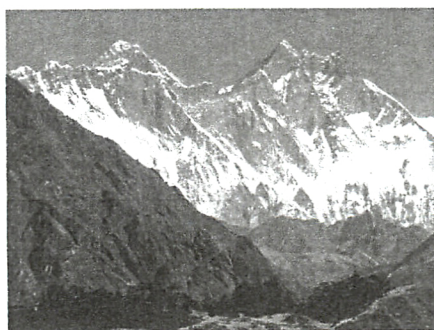
宝満宮竈門神社 アイテックシステム(株) (株) ムッシュ

～運営委員会だより～

開催月日	議題内容	開催場所
11/20(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11/8 天拝山清掃ハイク雨天の為中止報告</li> <li>・トイレ通信発行報告</li> <li>・会パンフレット作成検討</li> </ul>	登山の店ラリーグラス 2F
1/15(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓蒙活動実施予定報告(各団体より)</li> <li>・平成 27 年度総会に向けて討議</li> <li>・会パンフレット 最終検討</li> <li>・英彦山バイオトイレの現状報告</li> </ul>	登山の店ラリーグラス 2F
3/19(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会、記念講演内容討議</li> <li>・英彦山清掃登山計画案報告</li> </ul>	登山の店ラリーグラス 2F
4/16(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会内容決定報告</li> <li>・会計報告&amp;予算検討</li> <li>・四王寺山清掃登山計画案報告</li> </ul>	登山の店ラリーグラス 2F

☀ 山のトイレマナーと環境にやさしい登山を ☀

- 山に入る前には麓のトイレで用を足しましょう
- 山中では設置のトイレで用を足しましょう
- トイレにゴミは捨てないようにしましょう
- 公衆トイレがない山では携帯トイレを使いましょう
- やむを得ず山中(トイレ以外)で排泄する時は
- 穴を掘って埋めるなどの処理をしましょう
- 使用済みのペーパーは必ず持ち帰りましょう
- 花を手折ったり、盗掘はやめましょう
- 登山時のゴミは持ち帰りましょう



～編集後記～

ネパールの大地震はまだ余震が続いていて復興ははかどっていない。訪れたことがあるだけにあの大きな山が動いたかと思うと、村人のおのきが伝わってくるような気がする。

一日も早い復興を祈るばかり。

～さあ！ 義捐金を送ろう～

T.T

山のトイレ協議会通信 第14号  
発行日 2015年5月15日  
山のトイレ、環境を考える福岡協議会  
〒818-0115  
太宰府市内山708番地  
九州登山情報センター内  
☎&FAX 092-928-2729